

平成 28 年 8 月 23 日

各 位

神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1  
オンコセラピー・サイエンス株式会社  
代表取締役社長 森 正治  
(コード番号 4564 東証マザーズ)  
(問い合わせ先) 取締役管理本部長 山本和男  
電話番号 044-820-8251

多発性骨髄腫に対する MELK 阻害剤「OTS167」の有効性に関する論文公表のお知らせ

当社の MELK 阻害剤(Maternal Embryonic Leucine-zipper Kinase) OTS167 に関して、共同研究者のシカゴ大学医学部・中村祐輔教授のグループとシカゴ大学医学部・多発性骨髄腫研究グループによって論文が公表され、本阻害剤が多発性骨髄腫に対する新たな治療戦略となる可能性が示されました。

MELK は幅広いがん種で発現が亢進しており、がん幹細胞の維持にも重要な役割を果たすことが報告されており、現在、当社は米国において、MELK 阻害剤 OTS167 の臨床試験を実施しております。

今回の論文は、MELK が多発性骨髄腫で高いレベルで発現していること、そして、OTS167 が多発性骨髄腫細胞の増殖を抑制することを報告したものです。また、薬剤耐性の骨髄腫細胞においても高い増殖抑制効果を示すことから、治療抵抗性の多発性骨髄腫患者に対しても有効であるものと期待されます。さらに多発性骨髄腫患者由来の検体を用いた検討では、OTS167 が多発性骨髄腫の前駆細胞（骨髄腫細胞に分化する前の段階の細胞、がん幹細胞）の増殖を抑えており、治療後の再発を抑制する可能性も示唆されました。

なお、本件による当社の今年度業績への影響はありません。

本論文は、Blood Cancer Journal 誌にオンラインで公表されております。

(URL) <http://www.nature.com/bcj/journal/v6/n8/full/bcj201671a.html>

以上